

年 組 名前 :

## 里山をMTBで疾走

大月エコの里 コースがオープン

大月市の住民有志でつくるNPO法人「おおつきエコビレッジ」は、同市富浜町鳥沢にある里山農地「大月エコの里」にマウンテンバイク(MTB)のトレイルコースを整備した。新たな地域の観光資源につなげる。8月29日にオープンし、毎週土・日曜日に開放する。

コースは管理棟を発着点にした約2キロ、高低差約50メートルで、6秒の敷地内山林に整備。木々の合間を走り抜けることができ、春は桜、秋は紅葉が楽しめる。カーブや斜面が連続し、初級から中級



開放初日に起伏のあるコースを楽しむ参加者  
＝大月・大月エコの里

者向け。コースには途中で引き返すための分岐路もある。所要時間は30分ほど。29日に東京都八王子市から

家族で訪れ体験した小学3年の中沢悠甫君は「下り坂は楽しく、上り坂はきつかった。とても練習になった」と笑顔を見せていた。

おおつきエコビレッジは森林整備の一環として、今年1～7月に会員が草刈り機でコースを作った。今後、県内外からマウンテンバイクの愛好家を呼び込みたい考え。篠田猛雄理事長は「大月市は80%が森林。これから市内でマウンテンバイクのコースが増えれば新しい観光になると思う」と話していた。

要予約。予約は公式ホームページから。

(2020年9月2日付 山梨日日新聞 22面)

問1 マウンテンバイクのトレイルコースを整備したねらいは何ですか。

.....

問2 ①コースの長さ ②高低差 ③所要時間—をそれぞれ書いてください。

① ..... ② ..... ③ .....

問3 大月市の面積のうち森林の面積は何%ですか。

.....